

ファイザー製品の製品品質の取り組み

ファイザーは製品品質を重視した企業文化の醸成を進めています



「Pfizer Quality Standards」の概念図、イメージ

【ファイザーの製品品質への取り組み】

- ファイザーは、
- **「Pfizer Quality Standards」を遵守し、世界各国** (約165か国) に、同一の基準で 製品を供給しています。
- **製品品質を重視した企業文化を進め、「患者様に安全性・有効性が担保されたファイザー製品を提供する」**のコミットメントの達成に努めています。

※「Pfizer Quality Standards」とは
 欧州や米国、日本等、世界各国の規制要件を全て網羅したグローバルの品質基準
 「Pfizer Quality Standard」を遵守することで、全世界をとおして「患者様に安全性・有効性が担保されたファイザー製品を提供する」を達成しています。

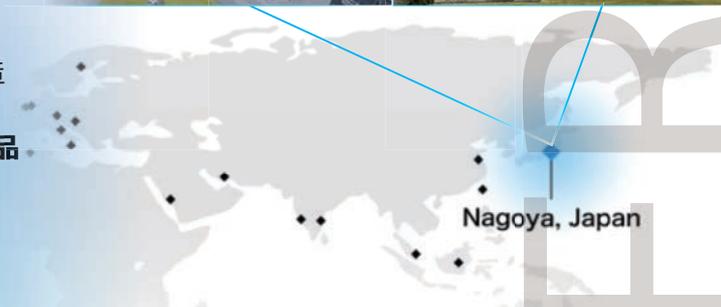
【ファイザーのグローバル製造ネットワーク】

- 全世界で約40か所の自社製造所、関連する委託製造所が、「Pfizer Quality Standards」により、同じ製造管理、品質管理を行っています。



【ファイザー名古屋工場について】

- 愛知県知多郡武豊町に1967年に竣工し、グローバル製造ネットワークの重要な製造所の1つです。
- 錠剤等の製造の他、**国内に流通するほとんどのファイザー製品について、最終検査**を行っています。
- 他国に供給する製品の製造も、一部行っています。



ファイザーの製造ネットワーク、名古屋工場の外観



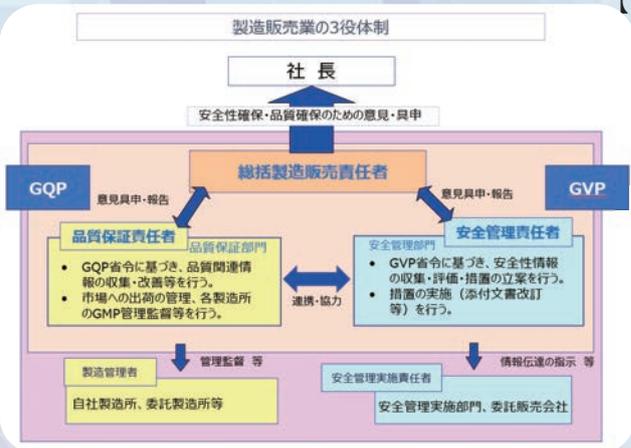
製品の最終検査の様子

【ファイザー名古屋工場での製品の最終検査】

- 日本の規制要件GMPだけでなく**「Pfizer Quality Standards」を満たした品質管理**を行っています。
- 日本では厳しいとされている「外観上の欠点」、「より良い使用感」には、医療現場からの品質情報のフィードバックも活かし、検査の実施に活かしています。
- これにより医療現場の声を踏まえた品質の高い製品をお届けしています。



【品質と安全性の確保】



- 医薬品の製造・販売を行うには、**総括製造販売責任者、品質保証責任者、安全管理責任者の3役を任命**して、製品の品質および患者さんへの安全性を確保する必要があります
- **ファイザーも、常に品質と安全性の確保のために、3役が連携しながら品質と安全性の高い製品をお届けできるよう努めています。**
- 品質においてはファイザー 名古屋工場とも協力して、マネジメントを図っています。



製造部門長 伊藤雅彦

【ファイザー株式会社 取締役執行役員 製造部門長より】

ファイザーの品質を守るために、医薬品の規制やガイドラインに従うだけでなく、社員一人一人が品質を重視した行動をとり、品質を常に感じることができる環境を作って維持すること、「Quality Culture」の継続的な醸成を会社全体で支持しています

【ファイザー株式会社 総括製造販売責任者より】

ファイザーでは、世界中のネットワークを活用し、私たちの製品を必要とする方々に、高品質の製品を安全に、かつ、安定して使用いただくために、努力を続けています。



総括製造販売責任者
小原 教仁

ファイザー製品の製品品質の取り組み、ファイザー名古屋工場については以下の情報もご覧ください

ファイザー 名古屋工場 日本の技術と品質を世界へ

(Youtube で公開中)



<https://www.youtube.com/watch?v=nQF9ToMjBxU&feature=youtu.be>

ファイザー株式会社 コーポレートサイト

「ファイザーの製品品質への取り組み」



[https://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/effort product quality](https://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/effort%20product%20quality)